

月刊 桜井シュウ

三ツ星議員★★★★

立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告 **151号**



マイナカード、大丈夫か?! 8割は賛成、問題法案には対案を示して反対 SDGs 基本法案を作成・提出 ギャンブル依存症をなくせ!

桜井 周 (さくらい しゅう)

[学歴] 美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、
京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

[職歴] 国際協力銀行、弁理士、市議会議員（2期）、
衆議院議員（2期目）

[家族] 妻、長女、次女、犬（トイプードル）



2023年

7月号

今月のどーおもいますか?

あなたのご意見をお寄せください!
よりよい政策を一緒につくりましょう!

マイナンバーカード、大丈夫か?!

マイナンバー・カード（マイナカード）をめぐる、さまざまなトラブルが報道されています。「来年秋に健康保険証を廃止してマイナカードに一体化してしまって大丈夫なの?」と心配する市民の声や、「健康保険証を残して欲しい、マイナカードはトラブルが多くて困っている」との医療機関の声をいただいています。

そんな中、今年の通常国会では、マイナンバー法が改訂されました。これにより、来年秋に健康保険証が廃止され、マイナカードに一体化されること（マイナ健康保険証）になりました。つまり、マイナカードがなければ健康保険を利用できず、医療費が全額自己負担になりま

す。また、マイナ健康保険証があってもシステム・トラブルで本人確認できなければ（「該当資格なし」と表示される事例が多発）、全額自己負担になります。したがって、桜井シュウは、来年秋以降も従来型の健康保険証を存続することを提案しています。

マイナカードをめぐるトラブル

- 同姓同名の他人にマイナカードを交付
- マイナカードに別人情報が登録
- マイナ健康保険証に別人情報が登録
- マイナ健康保険証で「該当資格なし」
- 公金受取口座に本人以外の口座が登録
- マイナ・ポイントが他人に付与



衆議院本会議に登壇(5月18日)

今年の通常国会(1月23日~6月21日)では、内閣提出法案を59本、条約を11本の合計70本の採決を行い、桜井シュウは56本に賛成(賛成8割)、14本に反対しました(反対2割)。桜井シュウは、社会を少しでも良い方向に進める法案には賛成しましたが、問題が多く社会を後退させる法案には全力で反対しました。具体的には、防衛費財源倍増法案、出入国管理難民認定法案、原発推進法案、マイナンバー法案などに反対しました。マスコミは、野党が反対している場面が報道されますが、実は大半は賛成しています。

【議員立法】SDGs基本法案を作成・提出！

桜井シュウは、市民団体や大学教授と協力して議員立法としてSDGs基本法案を作成し、6月13日(火)に国会に提出しました。

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年の国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17の持続可能な開発目標(SDGs)を2030年までに達成する国際約束です。世界で達成するためには、当然に日本も達成せねばなりません。SDGs基本法案は、国や自治体の施策について、SDGsの達成状況を評価し、その結果を施策に反映させるPDCAサイクルを法制化するなど、日本におけるSDGs達成へ向けた施策を総合的かつ一体的に推進するために必要な事項を定めるものです。

日本政府は、SDGs達成について、2017年

と2021年に自主的レビュー(VNR: Voluntary National Review)を行い、2021年のレビューでは、目標ごとに課題を例示しています。しかし、目標・ターゲットごとの達成度の評価などはされていません。SDGs達成のためには、目標(ゴール)から逆算して、それに必要な政策を推進する必要があります。そこで、今回のSDGs基本法を制定することで、政府の取り組みを目標達成に向けて政策を強力に推進しようとするものです。



【政治コラム】解散報道は何だったのか？

岸田総理は、6月13日の記者会見で衆議院の解散・総選挙について「国会の情勢を見極めたい」と述べました。フジテレビは、「FNNの取材で、岸田首相は、内閣不信任決議案が6月16日に提出されれば、その日のうちに解散を表明することを検討していることがわかった。」と報道しました。しかし、6月16日に内閣不信任案が提出されたものの、衆議院の解散はありませんでした。実は3月末にも、予算案が成立した後に岸田総理は衆議院を解散する可能性があるとの報道がありました。

マスコミ政治部の記者は事あるごとに解散・総選挙と騒ぎますが、現実の政治家はそこまで無責任ではありません。マスコミに「与野党ともに緊張が高まっている」と報道されて、議員は解散風に怯えて右往左往しているように思われるのは心外でした。言論と報道の自由は大切ですが、デマを流して良いわけではありません。

多くの議員は国民生活を守るための政策の議論を真面目にしているのですから、マスコミには政局報道に血道を上げるのではなく政策について報道してもらいたいと思います。

には対案を示して反対

ギャンブル依存症をなくせ！

4月14日にカジノを含む大阪の統合型リゾート（IR）区域整備計画を国土交通大臣が認可したので、4月24日の衆議院決算行政監視委員会でカジノ問題とギャンブル依存症を取り上げました。

(1) オンライン・カジノの取締り

桜井 オンライン・カジノ（インターネット上でのカジノ）は、日本国内では当然に違法であり、岸田総理は昨年の予算委員会で取締まることを約束しました。取締りの前提として、市場規模など実態をどのように把握していますか？

警察庁 市場規模は把握していません。

桜井 取締りの実績はどうですか？

警察庁 2022年の検挙件数は10件です。

桜井 日本でのオンライン・カジノの市場規模は数百億円と言われている中で、検挙件数が10件では少なすぎで、実質的に野放しです。ヨーロッパ諸国はオンライン・カジノから国民を守るためにインターネットのブロック（アクセス遮断）などを実施しています。無防備の日本が狙われています。日本も実態把握の上でヨーロッパ諸国並みの対策を提案します。

(2) ギャンブル依存症対策の進捗

桜井 新型コロナウイルス感染症で在宅勤務が増えるなど一人での時間が増え、オンラインでのギャンブルが増加しているとの見方がある。実際、公営ギャンブルはオンラインで馬券や舟券を購入できるようになっており、売上は激増しています。コロナ禍のギャンブル依存症への影響をどのように把握していますか？

厚生労働省 ギャンブル依存症の調査は3年毎です。前は2000年度に実施したのでコロナ禍の影響は把握していません。今年度の調査で把握するように努めます。

桜井 法律に基づいてギャンブル依存症を減ら

す取組みが進められていると承知していますが、どのような成果があがっていますか？依存症患者を何人減らすことができましたか？

厚生労働省 今年度のギャンブル依存症の調査で把握するように努めます。



桜井 政府の取組は、計画作成、啓発活動、相談窓口設置などうわべだけで終わってしまっています。依存症対策は厚生労働省、ギャンブルの取締りは警察庁、オンラインの規制は総務省とそれぞれ責任を押し付けあって、日本からギャンブル依存症をなくすという政府をあげての取組みができていません。まずは担当大臣を決めて責任の所在を明確にすることを提案します。

(3) 大阪のカジノ問題

桜井 ギャンブル依存症が既に問題になっている日本でカジノができれば、ギャンブル依存症問題はもっと深刻化するのではないかと懸念します。街中のパチンコやパチスロは射幸性（ギャンブル性）の規制を行っていますが、カジノでも同じレベルで射幸性を規制するのでしょうか？

カジノ管理委員会 カジノのスロットでもパチンコと同様の規制をかけています。

【桜井の見方】 大阪カジノが射幸性を高めてギャンブル依存症を増やすようなことになってはいけません。一方で、大阪カジノの入場料は6,000円ですので、射幸性がパチンコなどと同じレベルならば、カジノに客が集まるのか疑問です。そもそもギャンブル依存症対策とカジノ経営は両立できないので、大阪にカジノは不要です。

ブリュッセル・ベルリンへ出張!

桜井シュウはドイツの財団の招待で7月2日(日)～9日(日)にブリュッセル(ベルギー)とベルリン(ドイツ)に出張しました。テーマは外交と安全保障(特にウクライナ戦争、対中国政策、人権外交)で、ブリュッセルではヨーロッパ議会議員やNATO(北大西洋条約機構)事務局との協議、ベルリンではドイツ連邦議会議員との協議を行いました。ロシアのウクライナ侵略や北朝鮮のミサイル発射などの問題解決に向けて取り組みを進めつつ、それらの根本的解決のためのイニシアティブについて協議しました。



欧州議会議員団の来訪

【募集】2023年 夏季議員インターンシップ

若者に政治への関心をもっと持ってもらうために、桜井シュウは毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施しています。来夏も意欲ある学生を募集します!

【応募要件】大学生・大学院生

【活動期間】8月～9月(週3日程度、合計100～200時間)

【活動拠点】伊丹事務所、国会事務所

問合せ先→<https://sakuraishu.net/>
☎072-768-9260

【案内】青空対話集会

開催概要

毎月第4日曜日

宝塚・川西・伊丹で開催

7月23日、8月27日、9月24日を予定

11:00～12:00 宝塚駅前ゆめ広場

14:00～15:00 川西能勢口駅アステ川西北側陸橋

16:00～17:00 阪急伊丹駅前北側ロータリー前

(屋外での集会ですので、雨天の場合には中止します。予めご了承下さい)

三ツ星議員★★★★とは

活動量の多い国会議員に与えられる称号です。政策を評価するNPOが全ての国会議員について、①議員立法の提案する、②本会議・委員会での質問数・質問時間、③質問主意書の提出数などに基づいて評価するものです。桜井シュウは、4年連続で三ツ星国会議員の表彰を受けました。

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶<https://www.sakuraishu.net>

引越しました!



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけた場所がありましたらご紹介下さい。

●政治献金

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んで(別の様式でも可)ファックスやメールで送り下さい。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶